



10.13.2025

自民党総裁選からの怒涛の一週間！

参議院選挙が終わってもうすぐ2か月がたとうとしているにも関わらず、選挙でたたかわされた各党の物価高対策や様々な政策が議論されるべき国会は未だ開けないという異常な状態が続いています。

選挙での敗北が続き、退陣を余儀なくされた石破総裁に代わり、自民党は、10月4日に新総裁として高市早苗氏を選出。衆院選・都議選・参院選と敗北が続き、選挙総括では『解党的出直し』と言っていたのに、蓋を開けたら、派閥頼み人事で、しかも裏金疑惑や統一教会との関係も深かった議員を党の要職につけるなど、余りにも国民を馬鹿にした旧態依然の姿勢に私も唖然としました。

歴史的な事件！

公明党が26年の連立政権を解消。

10日午後には、斉藤代表が会見を開き、連立解消の方針を発表。「連立の大義を支持者に伝えてきたが、自民党の不祥事を説明することに限界が来ている」とのこと。与党への批判から、昨年の衆院選では、前党首が落選した公明党。しかし、自民党は、「政治と

カネ」に対する比較的温和な公明党の政治資金改革案を「検討する」の一言で誤魔化し続け、今に至る不誠実さ。公明党の今回の決断は、大きな重い決断。そして、敬意を表すべき出来事だと思います。

国民の生活を守るための

議論こそ優先させるべき！

これで自民党は、衆議院で単独196議席の比較第一党に過ぎなくなりました。

当然、比較第二党で148議席を持つ我が立憲民主党の責任や果たすべき役割は、一段と大きいものとなりました。何としても、ここで再び自民党政治を終わらせたいと強く思います。物価高に苦しむ国民にとって必要な対策、格差の解消、平和な世界秩序の再構築に向けた外交、多文化共生社会に向けた政策を一日も早く実現したい。

今後は一議席の重みが政治を大きく動かす時代になります。皆さんから預かった議席を「人が人として、大事にされる」まっとうな政治に活かせるよう、引き続き頑張ります。応援よろしくお願いします。

地元事務所

〒250-0875

小田原市南鴨宮3-6-13

天野ビル1F西

phone. 0465-46-6831

fax. 0465-46-6857

国会事務所

〒100-8982

東京都千代田区永田町2-1-2

衆議院第二議員会館611号室

phone. 03-3508-7427

fax. 03-3508-3907

mail: team.naomi.sasaki.@gmail.com

web: <http://naomi-sasaki.com>

公式 LINE



公式ホームページ

佐々木ナオミのプロフィール

1969年 小田原市田島生まれ

国府津小学校→国府津中学校→県立西湘高等学校(第29回生)→和光大学人文学部文学科卒業、子どもの人権、環境問題、農業、平和など、多岐にわたる市民活動を経て、

2007年 小田原市議会議員初当選。3期12年勤める。

厚生文教常任委員長、議会運営委員長を歴任。

2018年より保護司

2019年 神奈川県議会議員に初当選。

県西地区では初めての女性県議会議員。

2023年 神奈川県議会議員2期目当選。

2024年 立憲民主党神奈川県第17区総支部長

2024年 衆議院議員